

11.1 浅草

闘う労働組合を甦らせよう! 全国労働者総決起集会

2026年11月1日(日) 正午～

東京・浅草公会堂ホール (東京都台東区浅草1-38-6)

集会終了後、浅草の街をデモ行進

韓米など海外代表団も多数参加

- ◇国鉄1047名解雇撤回!
労働法大改悪一労組なき社会化を許すな!
- ◇中国ーイラン侵略戦争止めよう!
改憲阻止! 高市政権打倒!

10.31 労働者国際 連帯集会

労働者の国境を越えた 団結で戦争を止めよう!

2026年10月31日(土) 13時～

千葉商工会議所 第2ホール

(千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル14F)

主催: 国鉄千葉動力車労働組合／国鉄分割・民営化に反対し、1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動／改憲・戦争阻止! 大行進

事務局: 千葉市中央区要町2-8DC 会館 Tel 043-222-7207
全国労組交流センター 東京都台東区元浅草2-4-10 五宝堂ビル5F



中国侵略戦争阻止！差別・排外主義を許すな！

Stop US-Japanese War of Aggression on China! No Discrimination! No Xenophobia!

**「不法滞在者ゼロプラン」粉碎！難民を強制送還するな！
改悪入管法撤回！戦時入管体制解体！強制収容をやめろ！**

DON'T DETAIN REFUGEES! STOP THE RESIDENCY FEE HIKE! REPEAL THE IMMIGRATION LAW!

◆「排外主義と戦争」との対決を

米・欧州をはじめ世界中で国家主義・排外主義が吹き荒れています。「排外主義と戦争」こそ帝国主義の姿です。日本帝国主義・高市政権は、「外国人政策」を看板政策の一つに位置づけ、外国人への差別・排外主義攻撃を激しく進めています。それは戦争政策そのものです。

高市政権は、来春の改憲発議や安保3文書の年内改定を狙い、侵略戦争の支柱として再び天皇制を前面に押し出し、国家の総力を戦争に動員する体制を構築しようとしています。だからこそ、むき出しの民族排外主義を満展開させ、在日朝鮮人・中国人—在日外国人に襲い掛かっているのです。

「不法滞在者ゼロプラン」「国益に資するルール」の厳格化」「27年度に強制送還を500人」「在留手数料の大幅な引き上げ」「永住資格の厳格化・剥奪」——行われていることは本当に許しがたいものばかりです。



◆ 日本帝国主義の侵略の歴史

かつて日本帝国主義は「東洋平和」「横暴な中国をこらしめる」といって、侵略戦争に突き進み、2000万人のアジア人民を虐殺しました。しかも、戦後一貫して、強制連行・強制労働、日本軍慰安婦制度などの国家的戦争犯罪を居直り、謝罪・賠償ど

ころか真相究明さえ行っていない。今や「南京大虐殺はなかった」と歴史を偽り、「中国が脅威だ」と煽って、中国侵略戦争に突き進んでいます。

日本帝国主義によるアジア侵略の歴史を繰り返すわけにはいきません。差別・排外主義の激化は戦争攻撃そのものです。在日中国人・朝鮮人、在日外国人と連帯し、共に闘いましょう。

◆ 団結した労働者は負けない！

動労千葉は、日本の侵略、戦争、差別・排外主義と闘ってきました。2003年、韓国民主労総ソウル地域本部との共闘関係を確立し、それ以来、両国で毎年11月に開催される集会などを通じて連帯してきました。また、米国ILWUのランク&ファイルや他国の労働組合、そして在日・滞日の外国人労働者や難民との連帯を強化してきました。

今年も11・1労働者集会と10・31労働者国際連帯集会に、韓国・民主労総をはじめとした海外代表団、在日・滞日外国人の仲間が参加します。さらなる国際連帯の発展を勝ちとり、中国侵略戦争—世界戦争・核戦争を阻止しましょう！何より必要なのは日本における巨大な反戦闘争、闘う労働組合の再生です。10・31—11・1集会に参加し、ともに闘いにたちあがりましょう！

◇写真クレジット

Fibonacci Blue, "Protest march against ICE in downtown Minneapolis," Flickr, licensed under CC BY 4.0.

<https://www.flickr.com/photos/fibonacciblue/55069822753/>